



風景=びわ湖こどもの国 入口



風景=遊具

8月のアイエス通信は、田中が担当します。

まだまだ、残暑続きますね。

熱中症対策には、水分をすこしずつこまめに、取ってくださいね。

《子供について行けない》

休日、滋賀県立びわ湖こどもの国に、友達の家族と、遊びに行きました。場所は、北の奥びわ湖浜沿いに有ります。公園内は、遊具と乗り物が多くて、とても広い施設です。そして、宿泊施設もあり、宿泊もしました。

当日、天気は曇り時々晴れで、気温が35度と高く、湿度が高くて、肌がベタベタになり、体調と気分が悪くなりました。

それでも、子供達には関係なく、テンション高く楽しんでいました。私の子供達二人は5歳と3歳、友達家族の子供2人も同じ歳です。時期的に、言うこと聞かなく、バラバラな行動するので、親が子供1人ずつ、ついて行くのにやっとでした。

また、湿度で体調悪い上に、汗だくで大変な思いをしました。でも、宿泊施設には大浴場もあり、汗を流して体調も回復できました。また、浜沿いでキャンプもでき、施設内では、ロッククライミング、その他、遊具も多く、大人も子供も楽しめる、良い施設です。

<http://www.biwa.ne.jp/~kodomu92/> (滋賀県立びわ湖こどもの国 HP)

「近大初・金型プロジェクトと熱可塑性CFRPの最新技術」

日本金型工業会西支部、勉強会に行ってきました。

近畿大学 総合理工学研究科において文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「大阪東部地域連携における先進的な金型技術の高度化研究」プロジェクトを遂行しております。

<http://www.mec.kindai.ac.jp/kanagata/index.html>

プロジェクトの3つの研究グループの中の CFRP の量産と再利用を目指す

東大阪市内企業と「e-コンポジット研究会」設立。熱可塑性CFRPの新しい製造法の開発と実用化を目指す。

【講師】近畿大学理工学部 准教授 西藪 和明 氏

研究開発の背景

近年、環境・エネルギー問題が深刻化しており、自動車や航空機等の輸送機器の省エネルギー化を目的に、構造材料の軽量化が進んでいる。

主要構造部品の材質を金属から繊維強化プラスチック（Fiber Reinforced Plastic, FRP）に置き換えることにより、従来の車体の軽量化を実現し、燃費が大幅に向上される。

今後、間違いなく時代に敵した期待の出来る新素材で、量産に向けての研究が、注目ですね。



風景= 近畿大学工学部 多目的室

株式会社 IS DESIGN アイエス通信編集部 発行日 2016年08月23日 発行人 池田英樹

〒581-0816 大阪府八尾市佐堂町2丁目3-15 久宝ビル301 TEL:072-929-1336 FAX:072-929-1338

Email:h.ikedai@is-design.net URL: <http://www.is-design.net>

Copyright(c)2014 株式会社 IS DESIGN all rights reserved